

柏ウインド シンフォニーとは？

楽団紹介 毎週日曜日の「合奏レッスン」

私たち柏ウインドシンフォニーは、吹奏楽の街“柏”で音楽を生涯の趣味として味わいたいと活動している市民吹奏楽団です。ひとつの音楽を作り上げるために、年齢も母校も職業も様々な団員が、ひとつになって音楽に熱中しています。また、音楽をより楽しむために、私たちはプロの指揮者を招聘しています。毎週の合奏を「レッスン」と位置づけ、アマチュアですが、プロの指導を受けながら、よりよい音楽を目指して活動しています。

当団の常任指揮者である榛葉光治先生は「音楽とは人と人の間に生まれるアートであり、人と人とを繋ぐ人類最強の目に見えぬ言葉なのです」と仰います。これが体現できたらどんなに素晴らしいことでしょうか。一瞬で過ぎ去ってしまう美しさをつむぎ、形のないものが感動として心に残る…。そんな音楽の力や素晴らしさは、管弦楽や声楽や吹奏楽といった形態の違いを超えたところに存在するように思います。私達は「呼吸で奏でる」吹奏楽で、そんな音楽の楽しさを団員が実感し、それをお客様にお伝えできる楽団でありたいと考えています。

指揮者紹介 榛葉 光治 (しんば こうじ)

千葉県出身。東京音楽大学作曲指揮専攻〈指揮〉卒業。

在学中、ルーマニア国立トウルグ・ムレシュ交響楽団を振りデビューを飾る。

その後、オペラ、ミュージカル、吹奏楽等多方面に活動。

オペラでは「イオランタ」を指揮する他、副指揮として、喜歌劇「こうもり」「メリー・ウィドウ」歌劇「エフゲニー・オネーギン」「ナブッコ」「トゥーランドット」「ラ・ボエーム」「修道女アンジェリカ」などに携わり研鑽を積み、ミュージカルでは「アナと雪の女王」を指揮。

また吹奏楽では指揮のみならず、編曲も精力的に活動している。

これまでに指揮を紙谷一衛、ウェリサー・ゲンチェフ、汐澤安彦、広上淳一、ピアノを大谷真美子、小高明子、和声・スコアリーダーイングを坪能克裕、土屋雄、トランペットを林昭世、クラリネットを内山洋の各氏に師事。

現在、劇団四季「アナと雪の女王」指揮者。柏ウインドシンフォニー常任指揮者。



Photo by
Shigeto Imura

楽団員募集

私たちは現在楽団員を募集しています！ プロの指揮者のもと、音楽に熱中してみませんか？

・楽器と音楽が大好きな方

・活動に自主的に取り組み、楽団の一員として仲間とともに努力できる方

見学をご希望の方は、当団ホームページよりお申し込みください。

気になる柏ウインドシンフォニーの情報はこちらから！



ホームページ



インスタグラム



ツイッター



フェイスブック